管理業務ソフトシステム

*建太郎 * を販売するエ

を紹介する。

メケーシステムの河野信

やサッシ店で、画期的な

するソフトプログラミン

属するソフトで見積・販

既存のコンピュータに付

同社は、過去手書きと、

売・請求に伴う管理シス

テムで行っていた。製品

'。全国の活気ある建具

2積・販売管理業務に関

(向けに独自開発された

"建太郎"は、木製建

滑市の衣川木工所

第1回目は、愛知県常

正信社長)の場合。



多種多様なユーザーニー 建具業界は、 いまや 管理ソフトとして注目さ

人に対応する作業効率を れている。

"建太郎" ソフトが実

と。更に実際の見積書で 料、特殊加工賃、特殊金 設定が大変であったこ 代及び運送費等々の原価 納品形態による梱包

際に活用されている実例

き残れない時代」と語っ

局める経営でなければ生

ているのが、建具やサッ

ン店に向けに見積・販売

総括的な管理で

NKSには、いま奇数月

機能アップする年間ソ

き、家具にも応用できた。 郎。Ver4を導入して 製建具専用の見積・販売 大きな成果 初から様々な計算がで フトだけあって、導入当 からのこと。建具専用ソ ・請求管理ソフト できたのが、5年前に木 現在、従来の建具製造に "建太 とから、自社ブランドの 品、営業での見積作成の 積極的に種々展示会の出 知名度を高める一役も担 面でフルに活用できると ジ製作・管理・運営、コ っている。 スをはじめ、ホームペ フトウェアーメンテナン ピュータ全般のサポ も委託契約しており

を解決し、総括的に管理 も問題があった。これら の価格統一性という面で の開発過程から使用 実に増加傾向にあって、 ドア製品を開発。運用も 製品の開発、光触媒コー 軌道に乗り、固定客も 建具など、様々な建具 ティング建具、衝撃吸収 加え、 幅広い市場の中で支持が 得られるにまでに成長。 福祉・介護用ドア

昭和40年9月22日 第3種郵

<<問合せ先>>

-システム有限会社 エヌケ・ 〒453-0037 名古屋市中村区高道町3 -1 - 18TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145

岐阜県の東南端、 る。 吉田

思まれた立地にあり、各 ラヤマキ、ネズコ) に ビノキ、サワラ、ヒバ、 ステム

(河野信行社長)

その地域県産材の良さを 日の発展を築いてきた。 種の木材産業によって今 の木製建具システム,建

近の技で生かし続け、 人 に優しい建具や家具の製 ていた原価計算等の業務 その出会いから従来行っ を全て効率的な販売管理 トを知った吉田社長は、 太郎 見積・販売管理ソフ

造を手掛ける岐恵木工・

システム『建太郎』に切

できるメリットによっ

は得られなかった業務管

の手書きや付属ソフトで

理が総括的に独自に判別

た。

郡北部の裏木曽街道沿い る付知町は、木曽五木 の木 "ヒノキ" を象徴す として知られる地域。町 は良質な東濃檜の産出地

見積り、販売に 至るすべてを管理

うになった。、これまで 家具の製作原価、見積り、 販売等に至る物件管理が 目瞭然に設定できるよ 見せ、吉田社長にとって 共に仕事量も日々増加を 幅広い客層からの支持と リストが提出可能とな 生産原価も一目で判別で きる利点から明確な単価 り、地域工務店の信頼度、 建太郎。管理システム

ら台帳による見積り、販 の建具製品の原価計算か 替えた。以後、 同社独自 でき、総ての面で大幅に て、取引先と迅速に対応

5年程前、エヌケーシャキ、タモ、ナラの造作 (吉田清社長)があ にタモ、ナラの建具、ケ 産材のヒノキ、スギを主 座にできて、東濃地域県

元に関する業務管理が即 向上したという。 ら様々な建具の原価と見 た。現在、特注品による 積り計算ができた上、 具製作にも十分応用でき 建太郎は、導入当初か

は、ここでも経営面で大

きく貢献するとになっ

<<問合せ先>>

システム有限会社 エヌケ 453-0037 名古屋市中村区高道町3 TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145 現在、住宅や設計事務所

ウハウを得た、それが

り、木製建具製作で高い が、木製建具製作で高い が、鶴田謹三社長)は、 が、鶴田謹三社長)は、 が、鶴田謹三社長)は、 が、高田町の鶴多建具製作 である。

が 都市・浜松 タモ材も使用する。 "遠州" ― や依頼で国産材の杉、桧、

ら、手書きで対処してい 2カ月でデータ入力し拡大する受往と生産か ソフトを切替えた。 タモ材も使用する。 郎』の存在を知り、管理

が、昨年5月、NKSの き、取引先との商談がよ行錯誤を繰り返していた た業務まで独自に判別で完全だった。その後、試 は得ることが出来なかっ子以外の製品の管理が不 これまでの管理ソフトでほどフラッシュドア、障 至る項目を瞬時に設定。

従来の5割アップの

じ、時代に対応した蓄意 を10年前に検討。建具組 た見積管理に不安を感 社のソフトを導入してみ 可能な管理ソフトの導力 たものの、多品種になる 行の斡旋で九州の管理会 単価、見積り、販売等に にできると同時に、製造 する業務生産管理が即座 結果、原価計算から台帳 て、秋から本格的なシス テムを立ち上げた。その による見積り、販売に関 先—電話052—486 1823 "建太郎" の問合わせ

9割が外材だが、特注品

スタッフは20人。製品の

ら高い信頼を得ている。

注に役立って地元企業か

ョン向けの注文建具の受

丙院、福祉施設、 マンシ

から学校等の公共建物、

多種多様な建具の原価 多種多様な建具の原価 を見積り計算の他、木製 と見積り計算の他、木製 を製造単価の積算によっ な製造単価の積算によっ な製造単価の積算によっ が耐となり、輸田社長も が建太郎、導入には満足 の能となり、輸田社長も

OKKEN

| 日本木工新聞
| 日本木工新聞
| 日本木工新聞
| 日本木工新聞

<<問合せ先>>

5割アップの300件強

の見積り作成を処理する

ことが可能となった。

り迅速化されて、従来の

木製建具システム『建太

エヌケーシステム有限会社 〒453-0037 名古屋市中村区高道町3-1-18 TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145

することができた」と語

るのは、桧建具製作所の

ZĒ

段で見積りしていたが、 以前はおおよその値 は手書きに戻って対処し

"建太郎"を使うことで、 ていた。しかし、建太郎 の存在を知り、1997

建具の価格構成を再認識 年3月から管理ソフトの

の作成は膨大なものとな 求され、見積書・請求事 っていた。

"建太郎"では自社独

だ、こうした修繕作業で は作業単位の請求書が要 を一手に引き受ける。た 管えから錠前の修理まで 意先とし、 ガラスの入れ えば切込み一つでも明細 きる。特に同社の場合は 建具ごとの利益が把握で ことが再認識できた。例 「手間賃を軽んじていた

良かった」とメリットを 語る。

る ーシステム社が実施する 新たな活用術を探ってい パソコン指導を受講し、 は今年10月から、エヌケ ネット上からダウンロー に1回ソフトを更新し、 ドできる仕組み。桧社長 - の声を反映して2ヶ月 "建太郎"は、ユーザ

手間賃を確保

桧啓志社長。

建具見積・請求・販売

が、カスタマイズが困難 製)を、発売当初から愛 積管理に取り組んできた 巾販ソフトを導入し、見 用する桧社長。 以前から 官理ソフト"建太郎" (エヌケーシステム社 ダー等へ向けて主に和室 社は、工務店や中小ビル 近畿一円を商圏とする同 再導入を図った。 建具を納める。この他に 地元・南大阪を中心に、 きて、 単に作成できる」と利点 とに納品書、請求書が簡 すれば、そのデータをも を語る。また生産原価が 目の建具が簡単に登録で 「見積書さえ作成 は、電話052-468

等の問題があって、一旦

も学校等の公共施設を得

目で確認できるため、

1823



"建太郎"の問合わせ

<<問合せ先>>

に載せて請求できるのが

453-0037 名古屋市 TEL 052-486-1823 FAX 052-483-5145 された」と、その利点を

静るのは衛本田木工所の

け、作業が大幅に簡略化

膏を起こす二度手間が省

た。 また見積書から請求

に処理できるようになっ

たに別注家具製作へ取り

ムの松下彰容氏から、サ

割り出せる」といったメ

績から即座に見積価格が

リットを挙げている。

現在は本田大介社長が

エム・エフ・ピーシステ

本田志郎氏。

T) a C

で、大量の見積りが迅速 建太郎ソフトの導入 なす。さらに近年は、新 る業務を従業員5名でこ

度の見積で

請求書がラクラク作成

圏とする同社は、住宅メ カーや中小工務店、近 局取、島根県一円を商 う。そとで経営改革の主 続ける一方であったと言 眼として導入が図られた 組むなど、仕事量が増え ポートの申し出があり、 1年前から本格稼動を開 始するに至った。 建太郎ソフトはオリジ

先は、電話052-48 6-1823 建太郎。 の問合わせ

営業、事務と多岐にわた

製) だった。

る。製造から現場作業、

隣の消費者を対象に、主

に和室建具を納めてい

販売管理ソフト、建太郎、

できるという特徴があ

ナルの建具が簡単に登録

る

り、同社も「今まで作っ

たことのない建具の材料

(侚エヌケーシステム社

のが、建具見積・請求・

ケーシステムの代理店、 の立ち上げがままならず 不具合によって、自社で にいた。そんな折、エヌ る。パソコンシステムの 導入は4年程前に遡 せるため、社内の担当者 いる」と語る。また「デ 価が分かるので助かって 計算も瞬時にできて、 が誉わっても、過去の実 ータとして見積情報が残

サポートを受けて、イン 活用術の取得に励んでい 時に、引き続き松下氏の ターネットやパソコンの 長年培ってきた見積ノウ 組み込む過程にある。 (ウを、建太郎ソフトへ

日本木工新聞

第3種郵便物認可 ①日本建材新聞社 2003年 昭和40年9月22日

発行所 日本建材新聞社本 世 〒113-0021 東京都文章区本駒込5-1-4
電話03-3945-4811 FAX.03-3945-4818
関西戦局電話03-3945-4817 FAX.06-6362-7885
名古歴支南電話05-979-3331 FAX.052-979-3532
発行日毎月5日-20日興設料 年間15.750円(東京日本)
「中国日本日本) Nippon Kerazi Shimbun Co. Ltd.
5-1-4 Honkomagome, Bunkyo-ku
Tokyo 113-0021 Japan E-Mail nms@ma.kcom.ne.jp
Phone +81(3)3945-4811 FAX. +81(3)3945-4818

<<問合せ先>>

エヌケーシステム有限会社 〒453-0037 名古屋市中村区高道町3-1-18 FAX 052-483-5145 TEL 052-486-1823

立つパソコン

単ですぐに役

象とした「簡

層組合員を対

では、中高年

は、

建具業界にもパソコ

事務書類生成ワープロな

級 基礎操作法、

初級EX

人気を博している。

な成果を上げている。



骆 浅井清理事長)の教育 愛知県建具協同組合 河村定夫教育部長 ンの活用が必需の時代、 日頃の事務処理を合理化 、業務の迅速化を求め、

よう役立つツールにする 晴らしい成果が得られる 道具から使い方一つで素 どを修得して、限られた より、パソコンを単なる か。独自のソフト活用に で、どう利益確保をする 時間と生産コストの中 当している。また、中級 られるエヌケーシステム に"建太郎"ソフトで知 L活用法の3通りを中心 CEL機能フォローアッ の河野信行氏が指導を担 プ、少し高度なEXCE ・上級者向けの指導も行

層中 む高 け年

り迅速化できると、大き を苦手とする中高年層組 **台員が受講し、業務をよ** パソコン教室の狙い 一を開講。パソコン これに対応できる能力を 算、建具製作への図面作 始められた。特に見積計 ネット情報の収集、一般 成、顧客管理、インター 身につけることを目的に えた。平均5歳前後の組 ことを狙としている。 開講し、11月で6回を数 合員15人がノートパソコ ノ持参で学ぶ。内容は初 教室は、6月から毎月 に即応した展開が行わ を開講しており、新時代 講も可能で、春日井支部 単独で「パソコン教室」 れば、各支部単位での開 (山口洋司支部長) では 受講者が増え

講している。 現在、愛知建 具会館でも開 われており、

8

でプレゼンテーション た建具製品を

、施主の前 し、その場で納得を頂い デジカメで撮りため

で身軽に提案営業してい て、ノートパソコン1つ

きたい」と語るのは福田 建具店の福田通良氏。 兵庫県養父郡を商圏と

管理ソフト〝建太郎〟 角エヌケーシステム社 建具見積•請求•販売 アップで活かされる、ス 望がソフトのバージョン ビーディーな対応を福田

製)の本格導人は200 氏は高く評価した。

積との相違点について、 1年11月から。手書き見

「誤字脱字がなくなり、 と同時に、エヌケーシス こうしたソフト活用術

図面変更にも瞬時に対応

語る。また「原価計算を勘 できるようになった」と

松下彰容氏のサポートに より、馴染みのなかった テムの販売代理店、エム ・エフ・ピーシステムの

パソコン操作

ではデジカメ にも挑戦。今

福田通 で、他社に真似できない

デジカメ写真でカタログ

い。今後は建

太郎ソフトを

決めていきた

て、デザインや価格まで

フル活用し

3名は全員1級技能士 する同社は、地場工務店 建具を中心にドア、据付 家具等を納める。従業員 や消費者へ向けて、和室 に頼る部分もあったが、 積ができるようになっ くれるので、シビアに見 拾い出し、自動計算して 面倒だった細部の部材を 製品をカタログへ編集 し、提案営業の切り口と して活用。前向きな経営 に取り組んでいる。 で写した自社

た」等の利点を挙げる。 この他にも、個人的な要 823° 電話052-486-"建太郎"については

仕事を得意とする。

B

を目的にワープロを使っ 書を綺麗にすることだけ 緯を語る。 長は「建太郎」導入の経 鈴木建具店·鈴木澄男社

求められた時、その裏付 ていましたが、再見積を 塚を中心に、厚木、伊勢 同社は、湘南の地・平

も高く、またポイントも 県大会の会場で「建太郎」 と出会った。 たやさき、4年前の愛知 広すぎて決断しかねてい 意見を積極的に反映して る。しかも、ユーザーの ことで、年何回かバージ ョンアップしてもらえ くれる。「痒いところに

高くなりますが、建具屋 「機能を加えていくと 手が届くような対応も魅 力」ともいった。

は、値段も手ごろで、期 が使用するソフトとして

間中の限定価格も魅力だ 提示している。 の姿図も取込み、施主に 現在は、見積書に建具 説明するよ 「言葉で

り、絵で見 てもらった 万が分かり

独自のデータで 自分流のコンピュ

多く、キチ

ノとそのデ

なる ことも

けが必要と

のが建太郎だった」と、 要だということに気づい し、いろいろソフトを探 -タを管理することが必 た結果、たどり着いた

建具協同組合が取組んで 原地域で注文住宅の建具 した『手作り家具』を製 いる地場産の杉材を使用 を手掛けるが、神奈川県 作する主要なメンバーで った」と笑う。

る。

個人事業主が使用するソ 不会を訪れた時など注意 て探していたものの、 トとしては、金額的に 全国建具展示会など展 メンテナンス料を払う

分で決めることができ 建太郎」は使い方を自 他社のソフトと違い、 る」と語る。 に使いやすくなってい った時に比べると「確実 やすいから」といい、買

出し、がたくさんあるソ も使い方も違ってきま をいれておくかで使い方 ノトなんです。ただ、何 いかに自分好みに作 「簡単に言うと、引 23 になっている。 鈴木社長の頼れるソフト 話052-486 建太郎の問合せ先、 「建太郎」は完全に、



不适应记 (9)

茨城県水戸市は徳川御 木製建具を製造販売、吊 地元の工務店・大工等に

二家の一つ水戸徳川藩の

の名所「偕楽園」が有名。 城下町、水戸黄門(第2 その水戸市にある綿引建 代藩主徳川光圀公)や梅 り込みまで行っている建

(綿引勝義社長) は

製作する。

事をこなしている。守氏 在息子の守氏と2人で仕 は東京建具高等職業訓練 綿引社長は2代目で現

校一年生。過一回水戸か

ろいろ検討して決めた。 金物等のモレがなくなっ

た。ドンブリ勘定でなく

ら東京神田まで通学して いる。守氏が木製建具の るようになったのがよか キチンと見積、請求でき

積の仕事をみていて、こ

れからはパソコンを利用 した方がいいと思い、い み代とキチンと分けて見 つけた。 本単価、金物代、吊り込 綿引社長は「建具の1

ス過剰的だったのが解消 り、以前のようにサービ 積・請求できるようにな できた」と導入効果を語

ドンブリ勘定の解消に

とで最近ムクばやりにな

る。「本物指向というこ

具店。戸建住 戸市内はもち 宅が中心で水 ていたところ、「建具報 見積、販売ソフトを探し

ろん、県内、 る。障子から で現場があ 東京の一部ま フラッシュド 等で建太郎の記事や広告 比較し、エヌケーシステ ムの木製建具見積、販売 を見て、他社のソフトと ソフト「建太郎」の導入

を決定した。 守氏は 親父さんの見 なお良い」などと注文を い。建具の製作経費等が 計算できるようになれば

った。データの引出しが ちらかに統一した方がい 入の効果を語る。また 楽になった」と建太郎導 ルで混同しているのでど 寸法単位が尺とメート から若い人にも技術を磨 いて、頑張ってもらいた 少なくなっている。これ た語る。 てきた。建具の技術者が 奇屋風建物の仕事が入っ ら雨戸まで全て木製で数 せ先電話052-486 い」と業界の現状を述べ ってきた。先日も障子か 1823 建太郎

この佐渡島で創業77年

地元佐渡、新潟県内はも

付画像も容易にできる

823



ぶ島・佐渡島。 古くは佐 新潟県は日本海に浮か するもちや建具(菊地司 の老舗建具屋が今回登場

> 販路を広げている。最近 ちろん、関東首都圏にも とにした。 「建太郎」 を導入するこ

塗装で仕上げる建具・家 では渋・弁柄・油などの

の需要が伸びている。

力があり、売上アップと

お施主様との契約も説得 「業者との打ち合わせ、

エヌケーシステムの見 時間短縮に大いに助けら

積・販売管理ソフト「建 れています」と菊地社長 は建太郎が気

売上アップと時間短縮に効果 に入った様 子。まだ「改

島として知ら

が舞い、飛ぶ

渡金山、朱鷺

れる。新潟港 りも可能な佐渡島であ 行くと2時間あまりで両 からジェットフェリーで **準港に着く。首都圏から** 一越新幹線を使えば日帰 社長)。もちや建具は木製 什器、各種木工品の製造 販売している。パートも 入れて総勢7人の体制で 建具を主体に造作家具、 営業している。販売先も と比較して十分検討した 太郎」を導入したのは、 くてはダメだと考え、添 界は、攻めの営業もしな 結果、これからの建具業 同じような他社のソフト ▽「建太郎」問合わせ先 のです」と語っている。 例図が欲しいくらいのも らないが、欲をいえば、 電話052-486 家具・タンス・木工品の 善点は見当た

を営む大島建具製作所 圧文和洋建具の製造販売 加賀百 万石の城下町 って、同社の経営効率は 大幅にアップした。現在、 管理ソフト導入によ

も受注。主材料は米松、 ッシュドアの特注品仕事 係・官需向け教室用フラ 依頼で金沢市内の学校関 あるが、地元建設会社の が和室用の書院障子や吊 上げ障子等の和風建具で 3年前にNKSソフトの 管理ソフト 検討。新たに見積・販売 フト管理を確立しようと 導入を図った。従来の手 存在を知り、資料請求で

「建太郎

スプルース、ヒバと、石 改善され、使えば使うほ 書きの見積作業が大幅に

点が効を奏

と見積・販売

し、売上げ増

ど良くなる利

)を商圏

る大工・丁 務店からの エリアとす

注文住宅向

処理を正確・迅速化を図

タを導入し、そのソ

486

きによる原価計算や見積 作成の面倒な事務管理の

る改善策に必要なコンピ ている。 合わせ先:電話05 「建太郎」に関する

仕事量に対応の

町10の37)。

金沢市桜

今活用して

北陸2県 (石川・富 を主に使用する形で組ま 川県能登産材の"アテ" 間短縮に大きく貢献した 管理作成の時

繁忙期において、手書 と、大島英嗣専務はNK Sソフトを高く評価

便性とスピードに感謝 単価計算の積算でその利

8

きっかけが 理に関わる 作業に専任してきたが、 し、経営管 "建太郎"の導入によっ しの6年間、製造と現場 25歳で入社して以来 思**建具製作**所 できた」と語るのは㈱ 0 石黒裕章上事部長。 同社は昭和3年の創業 (鳥取市)

ーでも以前に紹介した、 具組合連合会青年部で共 製建具全般。この他にも に活動する、このコーナ のは昨年10月。鳥取県建 老人施設など官需向け木 宅用建具等を受注する。 **人工・工務店から注文住** 建太郎」を導入した 部長。その違いについて 計算していたが、建太郎・ 見積作成をしていた石黒 利益が確保できる」。ま は原価計算をもとに見積 価や手間賃をアバウトに を出すため、きっちりと 「Excelでは材料単 「大規模な現場では

建具の仕様が

共通するケー

長が3 る、学校・ 目。鳥取県 で、石黒部 ンへ納入す 地元ゼネコ 部を商圏と 東部から中 し、主力は が長年の勘で原価計算 製作所)を通して存在を 当初Excelを使って 知った。それまでは社長 本田志郎氏 しかし作業が深夜に及ぶ しともたびたびだった。 、・手書きで見積に対応。 そこで効率化のため、 (何本田建具 ·合わせ先、電話052

 $\frac{4}{8}6$

1823

書作成にも できるため、大幅な時間 て新たな見積として利用 活用していく方針 げる。さらに今後は請求 短縮が可能」 建太郎」に関する問 「建太郎」 履歴を検索し スが多いが、 と利点を挙